

クラウドサービスについて

こんなお悩みはありませんか？

クラウドサービスの不正アクセス対策 (多要素認証化)

SaaSベンダーの中でも多要素認証(MFA)対応の動きが進んでいる。

- Microsoft
2022年10月1日にExchange Onlineの基本認証を廃止すると発表
- Dropbox
2段階認証の有効化を推奨
- サイボウズ
多要素認証機能を有償オプションとして提供
- LINE WORKS
2段階認証機能を提供

その他のクラウドサービスにも今後MFA対応の動きが波及する可能性

クラウドメール*の脱PPAP対応

* Exchange Online, Gmail

2020年11月17日、政府は「暗号化ZIPファイルの廃止」を宣言した。

2020年11月17日 平井大臣の記者会見「暗号化ZIPファイルの廃止」デジタル改革の「アイデアボックス」で得票数が第一位として登場



参考：平井内閣府特命担当大臣記者会見要旨 令和2年11月17日

日立も「脱PPAP」、大手ITベンダー10社で残るは3社

暗号化ファイルとパスワードをメールで送る「PPAP」を廃止する動きが大手ITベンダーで進んでいる。かねてPPAPはセキュリティ対策として無意味との指摘は多く、2020年11月に平井卓也デジタル改革相（当時）が内閣府と内閣官房でPPAPを廃止すると発表してから、民間企業にも廃止の波が広がった。

参考：日経XTECH「日立も「脱PPAP」、大手ITベンダー10社で残るは3社」
<https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/column/18/00001/06211/>

なぜ MFA は必要なのか？

サイバー攻撃や不正アクセスの巧妙化によりパスワードが盗まれる事件が増加



ID/パスワードが盗まれても不正アクセスさせない仕組み（MFA）が必要に！



知識情報



所持情報



生体情報

なぜ 脱PPAP なのか？

PPAPの7つの問題



そのお悩み HENNGE One で解決できます！

HENNGE IdP Edition

デバイス証明書 & HENNGE Lock

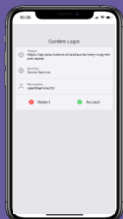
MFA要件を満たしつつ、脱パスワードを実現

アクセスポリシールール



デバイス証明書

&



プッシュ通知アプリ
(HENNGE Lock)

他にはこんな機能も！

- ・シングルサインオン（連携数200以上）
- ・端末制御（デバイス証明書）
- ・脱パスワード（パスワードレス認証）
- ・AD連携

HENNGE IDP Lite @150円/月～

※デバイス証明書はオプション、もしくは HENNGE IDP 以上のプランでご提供になります

HENNGE E-Mail Security Edition

HENNGE Secure Download（脱PPAP）

メール送信時の添付ファイルを自動的にURL化



他にはこんな機能も！

- ・大容量ファイル転送（2GB/5ファイルまで）
- ・自動ZIP暗号化
- ・誤送信対策（一時保留、上長承認）
- ・メールアーカイブ

HENNGE DLP @300円/月

※HENNGE Secure Download は HENNGE DLP でご提供する機能の一部です

HENNGE One Suite

IdP / E-Mail Security 二つのセキュリティをオールインワンで提供

HENNGE One Basic	HENNGE Oneの機能をまとめて導入する際にお得なセットプラン (証明書やLock Plus、Cloud Protectionの一部利用制限あり)	@600円/月
HENNGE One Pro		@1,000円/月

【お問い合わせ】

HENNGE株式会社 Cloud Sales Division
one-partner@hennge.com | 03-6415-3665